

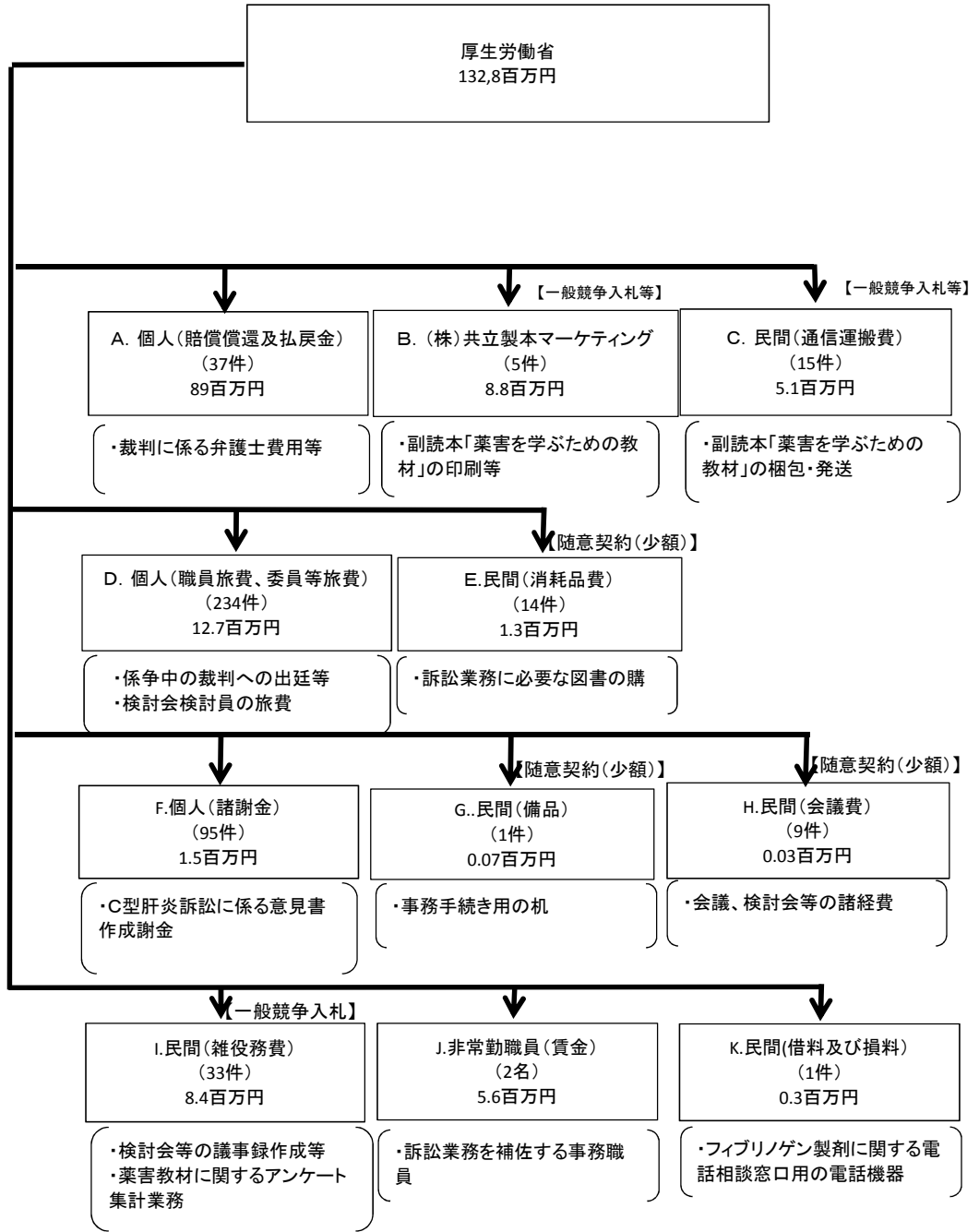
平成28年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

<b>事業名</b>	医薬品等事故対策事業			<b>担当部局庁</b>	医薬・生活衛生局			<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	昭和49年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	総務課医薬品副作用被害対策室			室長 岡部 史哉		
<b>会計区分</b>	一般会計									
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	-					
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	その他の事項経費					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品等による健康被害に係る訴訟事務等に対応する。									
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	① 医薬品等による健康被害に関して係争中の損害賠償請求事件の事実調査、出廷等の訴訟関連業務 ② 医薬品副作用被害救済制度給付審査申立検討会等の運営業務 ③ 薬害に係る普及・啓発業務									
<b>実施方法</b>	直接実施									
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
		当初予算	1,535	620	619	618				
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
	計	1,535	620	619	618	0				
	執行額	220	168	133						
執行率 (%)	14%	27%	21%							
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と25~27年度の達成状況・実績						
	訴訟事務対応等については、裁判の進捗状況等により左右されることから、目標の設定は困難である。			全国の義務教育課程の生徒(中学3年生)に対し、薬害に係る普及・啓発を図る。 25~27年度は11,000校以上の学校に薬害啓発パンフレットを送付した。						
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度	
	全国の義務教育課程の生徒(中学3年生)に対し、薬害に係る普及・啓発をすること。	薬害啓発パンフレットの送付部数	実績	部	1,521,966	25,000	1,519,000	-	1,510,000	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	薬害啓発パンフレットの送付先学校数			活動実績	校	11,131	11,119	11,119	11,000	
				当初見込み	-	-	-	-	-	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
				単位当たりコスト	-	-	-	-	-	
				計算式	/	-	-	-	-	
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	1								
	職員旅費	12								
	委員等旅費	1								
	事務費	35								
	賠償償還及払戻金	569								
	計	618	0							

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策		品質・有効性・安全性の高い医薬品・医療機器を国民が適切に利用できるようにすること(1-6)										
	施策		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること(1-6-2)										
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度				
			実績値	-	-	-	-	-	-				
			目標値	-	-	-	-	-	-				
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係												
	<p>全国の義務教育課程の生徒(中学3年生)に対し、薬害啓発パンフレットを送付し、薬害に係る普及・啓発を図ることで、国民に品質・有効性・安全性の高い医薬品・医療機器の知識の学習と適切な利用を促している。 (平成25年度1,521,966部、平成26年度25,000部、平成27年度1,519,000部)</p>												
	改革項目	分野:	-	-									
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
			成果実績	-	-	-	-	-	-				
		目標値	-	-	-	-	-	-					
		達成度	%	-	-	-	-	-					
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度				
		成果実績	-	-	-	-	-	-					
		目標値	-	-	-	-	-	-					
		達成度	%	-	-	-	-	-					
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係													
-													

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費 投 入 の 必 要	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	国に対して提起された訴訟業務又は不服申立等に関する対応であり、国民のニーズがある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国に対して提起された訴訟業務又は不服申立等に関する対応であり、国が実施すべき事業である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	国に対して提起された訴訟業務又は不服申立等に関する対応であり、優先度の高い事業である。		
事業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定に当たっては、訴訟の和解成立に伴う費用や少額随意契約を除き、競争入札を実施している。		
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無			
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	国に対して提起された訴訟業務又は不服申立等に関する対応に係る事務費であり、費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている。		
事業 の 有 効 性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	予算に比して和解金等の支出が少なかったことによる。		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	競争入札の実施等により、コストの効率化を図っている。		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-	-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	平成27年度は医薬品副作用被害に関する裁判(C型肝炎及びCJD訴訟)のうち50件の和解が成立した。不用率が大きい理由については、予算に比して和解金等の支出が少なかったことによる。				
	改善の方向性	本事業は、医薬品等による健康被害に係る訴訟の和解履行等に必要経費のため、裁判の進捗状況等により執行額が左右されることから、引き続き事業内容及び予算規模を維持する。				
	外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	207	平成23年度	184	平成24年度	153	/
平成25年度	179	平成26年度	193	平成27年度	202	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.個人a			B.(株)共立製本マーケティング		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
	賠償償還及び払戻金	医薬品等による健康被害に係る訴訟の和解履行等に必要経費	25.1	印刷製本費	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」1, 519, 000部の印刷	7.2
	計		25.1	計		7.2
	C.(有)リラックス			D.個人a		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
	通信運搬費	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」梱包発送一式	3.9	職員旅費 委員旅費	C型肝炎訴訟に係る出張旅費	3
	計		3.9	計		3
	E.(株)ナカバヤシ			F.個人a		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
消耗品費	中性紙封筒(角2)等の購入	0.8	諸謝金	C型肝炎訴訟に係る意見書作成謝金	0.3	
計		0.8	計		0.3	
I.(株)人材バンク			J.非常勤講師a			
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)	
雑役務費	フィブリノゲン製剤等に関する相談窓口等業務	2.9	賃金	訴訟業務を補佐する事務職員	3.3	
計		2.9	計		3.3	

### 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人a	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	25.1	-	-	-	
2	個人b	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	12.8	-	-	-	
3	個人c	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	11.6	-	-	-	
4	(財)いしずえ	5013205000008	サリドマイド長期継続年金財源不足分	8.4	-	-	-	
5	個人d	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	6	-	-	-	
6	個人e	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	4.2	-	-	-	
7	個人f	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	3	-	-	-	
8	個人g	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	2.6	-	-	-	
9	個人h	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	2	-	-	-	
10	個人i	-	C型肝炎訴訟和解成立に伴う弁護士費用	2	-	-	-	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)共立製本マーケティング	4011401001887	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」1, 519, 000部の印刷	7.2	一般競争入札	8	84%	-
2	(株)共立製本マーケティング	4011401001887	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」の印刷業務	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
3	(株)大和総合印刷	6010001021699	血友病薬害被害者手帳1, 000冊の印刷	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	(株)ホーメックス	3180301019248	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」紹介チラシ印刷業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	(有限)正陽印刷	6011602005677	政令案印刷(5点セット・3点セット・政令案要綱)	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(有限)リラックス	6020002052032	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」梱包発送一式	3.9	一般競争入札	5	50%	-
2	(株)サンテック	4011401002621	薬害教育副教材「薬害を学ぼう」の委託発送業務	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
3	(有限)タケマエ	3010002049767	切手購入等	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	(株)ヤマトホームコンビニエンス	4010001059584	薬害関連資料委託発送業務	0	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	資金前渡官吏	-	PASMOチャージ料	0	-	-	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人a	-	国内出張	3	-	-	-	-
2	個人b	-	国内出張	2.8	-	-	-	-
3	個人c	-	国内出張	2.2	-	-	-	-
4	個人d	-	国内出張	0.7	-	-	-	-
5	個人e	-	国内出張	0.6	-	-	-	-
6	個人f	-	国内出張	0.6	-	-	-	-
7	個人g	-	国内出張	0.4	-	-	-	-
8	個人h	-	国内出張	0.4	-	-	-	-
9	個人i	-	国内出張	0.4	-	-	-	-
10	個人j	-	国内出張	0.3	-	-	-	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ナカバヤシ	4120001086023	中性紙封筒(角2)購入(2,100枚) 外1件	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
2	(有限)タケマエ	3010002049767	一太郎Pro3購入 外11件	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
3	(株)フェスティーナレンテ	2011401015534	ハードディスク購入	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	(福祉)友愛十字会 友愛書房	3010905000792	図書の購入 外2件	0	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	(株)ファシリティ・マネジメント・サービス	5011401005499	USBメモリー購入	0	随意契約 (少額)	-	100%	-
6	(株)ミクニ商会	1010001030093	USBメモリー購入	0	随意契約 (少額)	-	100%	-







## 別紙3

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)人材バンク	3012401013378	フィブリノゲン製剤等に関する 相談窓口等業務	2.9	一般競争入札	2	77%	-
2	(株)ホームメックス	3180301019248	薬害被害者等に関する証 言映像の撮影業務	2.6	一般競争入札	4	48%	-
3	(株)ホームメックス	3180301019248	薬害教育福教材「薬害を学 ぼう」に係る視聴覚教材DV Dプレス業務 外1件	1.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	(株)ホームメックス	3180301019248	薬害教育副教材「薬害を学 ぼう」に係る視聴覚教材の 作成業務	0.4	一般競争入札	5	8%	-
5	(株)扶桑速記印刷	9010001027784	検討会の議事録作成等	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
6	(株)サンクステンプ	6011201002407	薬害教育教材「薬害を学 ぼう」に関するアンケート調査 結果集計業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
7	(株)翻訳センター	1120001089458	医学英語論文の翻訳(2件)	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	(福祉)日本点字図書館	9011105000974	スモン手帳点字翻訳業務	0	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	(株)東芝ソリューション	9010001027784	パソコンの移設作業(2件)	0	随意契約 (少額)	-	100%	-
10								

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	非常勤職員a	-	訴訟業務を補佐する事務 職員	3.3	-	-	-	-
2	非常勤職員b	-	訴訟業務を補佐する事務 職員	2.3	-	-	-	-

K

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)八重洲電気	7010001059391	フィブリノゲン製剤に関する 電話相談窓口の設置	0	随意契約 (少額)	-	100%	-